

質があるために、8つのタイプもさらに陽と陰に分けられます。

それを見分ける方法も簡単で、生まれた西暦年の末尾が奇数であれば陽に属し、生まれた年の末尾が偶数であれば陰に属します。

たとえば、さきほどの1959年3月21日生まれの人は天龍ですが、生まれた年が奇数なので陽、天陽龍となります。また、1976年11月12日生まれの人は地龍ですが、生まれた年が偶数なので陰、地陰龍となります。

八龍占いでタイプを割り出す方法はこれだけです。簡単でしょう。

では、実際にどなたかの生年月日を書き込んでみてください。合計数を出したら、その末尾の数字を見て、8タイプのうちどれに該当するかチェックしてください。さらに、生年が偶数か奇数かを見て、陰陽どちらに属するかもチェックしてください。

生年(西暦)	<input type="text"/>	+	月	<input type="text"/>	+	日	<input type="text"/>	=	合計数	<input type="text"/>
末尾の数字	<input type="text"/>	→	タイプ名	<input type="text"/>						
生年の末尾	<input type="text"/>	=	奇数	→	陽タイプ	偶数	→	陰タイプ		